

Criteo、グリーンエネルギーを使用した新しいデータセンターを東京に開設

日本の広告主とパブリッシャーに、より効果的な広告配信提供のため設備を改善・強化

世界最先端のコマースメディアプラットフォームを提供するグローバルなテクノロジー企業であるCriteo（クリテオ、本社：フランス、日本代表取締役：グレース・フロム、以下Criteo）は、新しいデータセンターを東京に開設し、稼働を開始しました。日本では2011年および2012年に開設されたデータセンターに続く3か所目となり、アジア太平洋地域で最大のデータセンターとなります。最新のデータセンターは、日本と韓国を含む北アジアの広告主とパートナーの広告配信とパフォーマンスを向上させることを目的とし、この地域においてより良いサービスの提供に努めてまいります。最新のテクノロジーが使用されている同データセンターは、従来より少ない電力の使用と二酸化炭素排出量の削減を実現し、環境にも配慮しています。

2020年の日本の総広告費¹は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け6兆1,594億円（前年比88.8%）で、9年ぶりのマイナス成長となりました。一方で、リモートワーク、キャッシュレス決済などコロナ禍での環境において、社会におけるデジタルトランスフォーメーションの加速に伴いインターネット広告費がプラス成長となり、プログラマティック広告取引、リアルタイム広告入札（RTB：Real Time Bidding）が急速に増加し続けています。Criteoは、広告業界の高まるニーズを満たすため、過去10年間でグローバルのサーバープールを150から45,000以上に拡大してきました。東京に新しいデータセンターを開設することにより、より効率的かつ迅速にパブリッシャーの広告在庫へのアクセスを可能にし、広告主にプレミアムな広告スペースをスピーディーに提供するなど、クライアントやパートナーへの付加価値を高めることができます。

高い効果を発揮するため最新のテクノロジーが使用されている同データセンターは、より少ない電力で稼働され、二酸化炭素排出量削減にも貢献しています。現在、Criteoのデータセンターにおけるエネルギー消費の84%はグリーン電力証書を通じた再生可能エネルギーによるもので、2018年の75%から、9%増加しています。Criteoは、自社のデータセンターを100%の再生可能エネルギーで稼働させることを目標としています。

新しいデータセンターの特徴

新設されたデータセンターは、オンプレミスによる400G IPファブリックで全てのサーバーが25Gbps インターフェース接

¹ 株式会社電通「2020年日本の広告費」：<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2021/0225-010340.html>

続となり、より早い処理能力で広告キャンペーンを実行します。以下が特徴となります。

- オンプレミス（自社運用）で、400G IPファブリックを使用
- 全てのサーバーを速度25Gbpsのインターフェースで接続
- 新しいサーバー 1 台が最大で従来のサーバー4台分に相当し、ワットあたりのQPS²比が最適化されることで、従来より2～3倍のパフォーマンスを発揮
- サーバーコストを削減
- 最新技術と性能の高いサーバーを使用することで、サーバーラックの密度を改善
- 約400平方メートルのサーバースペース

新データセンター開設について Criteoの日本代表取締役のグレース・フロムは次のように述べています。「米国外で最大の市場である日本で、3番目のデータセンターを開設したことを大変嬉しく思います。日本の広告業界は成長を続けており、Criteoにとって日本はアジア太平洋地域の主要市場です。Criteoは引き続きソリューションの多様化、設備と研究開発のアップグレードに投資し、クライアントにより良いサービスとパフォーマンスを提供していきます。また、グリーンエネルギーを使用したデータセンターは、社会と環境に貢献するCriteoのコミットメントを表しています」

また、同社CTOのディルムッド・ジル（Diarmuid Gill）は次のように語っています。「Criteoは環境への影響を意識しており、ITインフラ部門は常にそれを念頭に置いて、データセンターの改善に取り組んでいます。最先端のテクノロジーと持続可能な方法を組み合わせることで、世界中に位置する我々の強力なデータセンターは、毎週最大3.7兆の入札リクエストをサポートし、毎秒6400万以上のキャンペーンを評価し、1日あたり900テラバイトのデータを蓄積できます」

Criteoは現在グローバルで計9つのデータセンターを運用し、北米、欧州、アジア太平洋地域でおよそ46,000ものサーバーをデジタルパフォーマンス広告分野におけるデータ分析に活用しています。今後もグローバルテクノロジーカンパニーとして、マーケターへ信頼と効果の高い広告展開を提供していきます。

■Criteo (クリテオ) について■

Criteo (NASDAQ : CRTO) は、世界最先端のコマースメディアプラットフォームを提供するグローバルなテクノロジー企業です。世界20,000社以上の広告主、数千のパブリッシャーと連携して得られる膨大なデータを機械学習を用いて精密に分析することで、全ての広告チャネルを通じた効率的な広告配信を実現します。Criteoはテクノロジーを通じて、あらゆる規模の広告主に対し、ユーザーが本当に求めているものに出会える仕組みを提供します。 ※CRITEO株式会社はその日本法人です。 www.criteo.com/jp/

本件に関する報道関係者お問い合わせ先
CRITEO 株式会社 広報 酒井
CRITEO 株式会社 PR 事務局（アリソン・アンド・パートナーズ株式会社内）
E-mail : criteo_pr@allisonpr.com

² Queries per second : 問合せに回答するサーバーの性能指標で、1 秒間に処理できる問合せの数